

5/23

火災の怖さと火の大切さを学ぶ 幼年消防クラブの集い

幼年消防クラブの集いがふれあいスポーツセンターで行われ、市内の保育所や認定こども園の園児など約140人が、火災予防の大切さを学びました。

火遊びをしないこと、火を使うときは大人に見守ってもらうことなど、火災予防のルールを教わり、火災の怖さと火の大切さをテーマにした防火寸劇を鑑賞しました。園児たちは「私たちは守ります、火の用心」と大きな声で火災予防を誓いました。



6/3

地元ゆかりの経済人と租税について学ぶ教材 ご寄付をいただきました

高岡法人会から創立 70 周年を記念して、地元ゆかりの経済人を紹介する DVD と租税教育図書を市内の小中学校などにご寄付いただきました。

DVD「高岡、射水、氷見が生んだ経済人」は、氷見市の浅野総一郎、高岡市の竹平政太郎、射水市の正力松太郎の3人の業績を25分程度で紹介するもので、図書は「知ろう！学ぼう！税金の働き」(全2巻)と「マンガで身につく『税金のちしき』」の2種類です。

林市長は「これらを活用して、子どもたちに税金の役割や地元の経済人について勉強してもらいたい」と話しました。



6/3

ふるさと教育の充実に ご寄付をいただきました

氷見商工会議所から、「ひみキトキト商品券」と「ひみPay」の令和3年度の販売額の1%に当たる61万5,215円を市にご寄付いただきました。

寄付は、4年連続で、合計223万4,885円になりました。

寺下利宏会頭は「ふるさと教育に役立てていただきたい」と目録を林市長に手渡し、市長は「昨年度は各小中学校が工夫を凝らしてふるさと教育に使わせていただいた。今年度も有効に活用したい」と感謝の意を述べました。

